

羽曳野市はコミュニティ・スクールを導入します！

地域とともにある学校づくり

近年、子どもや学校を取り巻く環境は、これまでに比べて複雑かつ困難化してきているといわれています。また、これらの課題に対応するためには、学校だけでなく、社会総がかりで対応することが求められています。

こうした現状を踏まえ、羽曳野市教育委員会では、令和6年度から羽曳野市立羽曳が丘小学校をモデル校として「コミュニティ・スクール（CS）」を導入します。これは、学校と地域がパートナーとなり、子どもたちを育て、支えていくための取り組みです。新しい取り組みとなりますが、ご支援ご協力いただきますようお願いいたします。

▶ コミュニティ・スクールとは・・・

「学校運営協議会」を設置した学校園のことです。学校運営協議会では、保護者や地域住民が、学校園の運営や取り組みに参画し、より良い教育の実現に取り組むことができます。

▶ 学校運営協議会のメンバーは・・・

教育委員会に任命された方（保護者・地域住民・校長・教職員等）が参加します。また、地域学校協働活動推進員が中心となり、地域と学校をつなぐ役割を担います。

子どもにとって
の魅力

★子どもたちにとってより豊かな学び、体験活動の充実！
★地域の担い手としての自覚が高まる！

教職員にとって
の魅力

★地域の方の専門性を活用した教育活動の充実！
★地域の方の協力により、子どもと向き合う時間の確保へ！

保護者にとって
の魅力

★地域の方との顔の見える関係性がつくれる！
★地域とともに子どもを育てることができるという安心感！

地域にとっての
魅力

★経験を活かすことで生きがいや自己有用感につながる！
★地域ネットワークが形成され、地域の課題解決につながる！

市民・地域の皆様および保護者向けの説明会

場所：羽曳が丘小学校体育館

開催日時：2月26日（月）19：00～21：00

CS マイスター※の講演があります。

★事前申し込みは不要で、当日受付での申し込みで参加可能です。

※CS マイスターは、文部科学省から委嘱され、CS の導入及び拡充を推進する役割を担う方です。

ご参加
お待ちしております！

